

事業番号	11 07 04	事業改善シート(令和4年度実施事業分)		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検	
事業名	景観推進費	部局	建設部	課・室	都市・まちづくり課
		実施期間	H4 ~	E-mail	toshi-machi@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	④インバウンド需要を取り込み観光消費額を増加				
総合的に展開する重点政策	3-5 市街地の活性化と快適な生活空間の創造				

1 現状と課題

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>○法及び条例の適正な執行により、開発行為を長野県に調和したものに誘導する。</li> <li>○景観法に基づく届出制度の実効性を高めることにより、長野県を象徴する良好な景観資源の保全を図る。</li> <li>○長野県の美しい風景を広く情報発信し、都市と農山村の交流による地域活性化と農林業の発展を図るとともに、県民に対し良好な景観資源を持つことの自覚と主体的な保全活動を促し、県土全体の持続的な景観の育成を図る。</li> </ul>	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市町村の景観行政団体への移行支援(25市町村が移行済)、景観育成住民協定認定件数(168件)</li> <li>○「長野県農村景観育成方針」(平成25年3月)に基づき「ふるさと信州風景百選」を選定、冊子の発刊、パネル展、専用ホームページで信州の農村風景の魅力を県内外に広く発信</li> <li>○美しい景観を眺めることができるビューポイントをふるさとの見える(丘)として認定(63か所)</li> </ul>	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光発電施設の建設等、景観に支障がある行為に対する直接的な規制が困難</li> <li>・景観保全を行う地元団体が会員の高齢化や減少に直面しており、地域の景観保全の力が弱まっている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景観届出制度において眺望点の指定を進めて完成予想図に基づく指導を行うとともに、市町村の景観行政団体移行を支援する</li> <li>・地域の活動を支援するとともに、将来的に景観保全の活動を担う小中学生を対象に、景観を気軽に知り興味を持つ機会を創出する</li> </ul>

2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓<b>眺望点の指定推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村に働きかけ、地域が守りたい景観が見える眺望点の申請を促す</li> <li>・特に景観行政団体に対して、県と同様に眺望点を活用した景観届出制度に移行するよう働きかける</li> </ul> </li> <li>✓<b>市町村の景観行政団体移行支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・景観行政団体の移行に関する具体的相談がある市町村に対し、随時相談や現地確認を行う</li> </ul> </li> <li>✓<b>眺望カードの作成</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校でのまちづくり出前講座などで眺望カードを配布し、景観保全に対する興味・関心を引き出す</li> <li>・ウェブアクセシビリティに対応したホームページや当課関係団体と連携した広報活動の実施</li> </ul> </li> </ul>	 <p>眺望点イメージ(立石公園、諏訪市)</p>	 <p>眺望カード</p>	 <p>タイトル名称 景観の特徴 URL + QRコード</p>
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	<p>&lt;風景育成事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>【共生社会づくり】信州の景観ホームページのウェブアクセシビリティ対応</li> <li>【学びの県づくり】眺望カード等を用いたまちづくり出前講座による景観に対する学びの場の創出</li> </ul>			

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、-:数値なし]								
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値
1	「信州ふるさとの見える(丘)」並びに「眺望点」指定数	箇所	86	↑	122	↑	150	175
2	景観行政団体数	市町村	24	↑	25	↑	26	27
3								
4								
5								

  

事業コスト	区分(単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度
	前年度繰越			
当初予算	1,887	1,482	要求 予算案	1,781
補正予算				
合計(A)	1,887	1,482	要求 予算案	1,781
うち一般財源	1,561	1,146	要求 予算案	1,170
決算額(B)	1,229			
職員数(人)		2.8	2.8	2.8

  

設定理由	成果指標	1.指定数の増加に伴い景観法の基づく届出行為に対する抑制効果が期待され、また、地域が守りたい景観を定量化する指標であるため。 2.景観行政はその地域に最も近い市町村が執り行うことが望ましいとされており、景観行政団体数は県内市町村の景観行政に対する主体性・積極性を表す指標であるため。
	目標値	1.前年度に眺望点指定を検討していた市町村数は15であり、15地点の指定が見込まれる。意向のない市町村へ働きかけ、その数を上回ることを目標として設定。 2.令和3年度の景観行政団体数(見込み)は26であり、長野県内の40%(全国の割合)の市町村が景観行政団体になるには、新たに5市町村が移行する必要がある。5年以内に達成することを目標とし設定。

事業番号	11 07 04	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		<input checked="" type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検		
事業名	景観推進費		部局	建設部	課・室	都市・まちづくり課

細事業 No.	細事業名		R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
1	住宅総務費 (長野県景観審議会)		533 千円	533 千円	要求 予算案 539 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	景観審議会の開催	直接	市町村の景観行政団体への移行等について審議を行うため、景観審議会を開催【開催回数:2回】			

細事業 No.	細事業名		R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
2	景観保全事業		104 千円	104 千円	要求 予算案 72 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	屋外広告物講習会	直接	屋外広告業に関する法定講習会の開催(例年秋ごろ開催)			

細事業 No.	細事業名		R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
3	風景育成事業		1,250 千円	845 千円	要求 予算案 1,170 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	地域景観協議会運営事業	直接	地域景観協議会による景観育成の協議、事業の推進 眺望カードの作成			
2	景観育成住民協定認定事業	直接	住民協定の活動について、随時相談受付			
3	信州の美しい景観の魅力発信事業	委託	ホームページ(ふるさと信州風景百選、信州の歴史的まちなみ)の運用保守			